

飯坂町周辺地域づくり協議会ニュース

第7号 2008年5月

飯坂地区と湯野地区の3,570戸の皆様へ

「住民とお客様のための地域づくり」を52名の協議会員と語り合っていると、幸いです。

会長 遠藤孝秀 事務局：飯坂町十綱町3

飯坂温泉観光協会内 024-542-4241

特集……市道的美装化（担当：第1委員会）

●初めの3本が完成しました（平成20年3月）

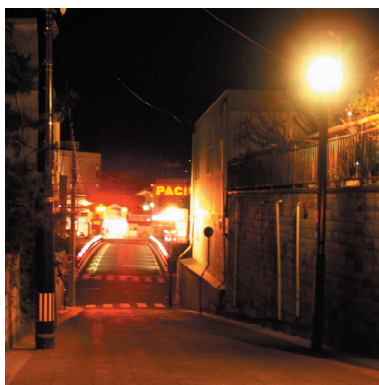
- 1, 湯野地区の十綱橋から導専の湯までの通り。
- 2, 湯野地区の湯野中央商店街から愛宕山公園に向かったの通り。
- 3, 飯坂地区の福島信用金庫の通り。



（左）左下半分の赤っぽい面が交差点です。路面は灰色で、路肩が茶色です。

（中）雨上がりの「石畳風半たわみ性舗装」です。

（右）左側の細かい石畳が、湯沢の石畳道路の交差点部分です。



（左）湯野交番の交差点から、新装なった十綱橋を見降ろしています。左端の電柱も焦げ茶色です。

（右）ラジウム卵形の屋根をのせた湯野交番です。街灯の並びが、暖かみを伸ばしています。路面の明暗に落ち着いた趣を感じます。以前と比べて、電線も減りました。



～これまでの取り組み～

●最初のお話し（平成18年5月）

1, 「福島市道の美装化」には、路面の化粧、街灯の統一、電柱の美装化、電線の集合化及び後背化が含まれます。

2, 修景と同じように、先行している湯沢のまち環の「道路の美装化」そのものを採用させてもらうか、あるいは、あまり変わらないデザインが望ましい。

3, 「石畳」は高価なので、美装化される道路をより長く、より本数を増やすには、より安価な工法を探すべきでしょう。

4, 新しい「石畳風半たわみ性舗装」なら、より多くの福島市道を美装化できそうです。

●視察（平成18年6月）

1, 「石畳風半たわみ性舗装」を施工しているいわき市の旧大黒屋前に視察に行きました。みんなが見て、「アスファルトに比べれば、おおむね、悪くない」と感じました。



（左）路面に黒っぽい帯があります。自動車のタイヤが通る筋です。そのゴム滓や踏みつけられた土埃でしょう。明るい色の路面なら完成時には綺麗でしょうが、時を経て汚れが目立つのは望ましくありません。多少、色をくすませたほうが良い、とも話し合いました。

（右）水を撒いてみました。雨が降った時の方が色に深みが出るかもしれない、という意見も出ました。

持参した下駄で歩くと、大きすぎず、聞こえない小ささでもなく、好ましい音がしました。

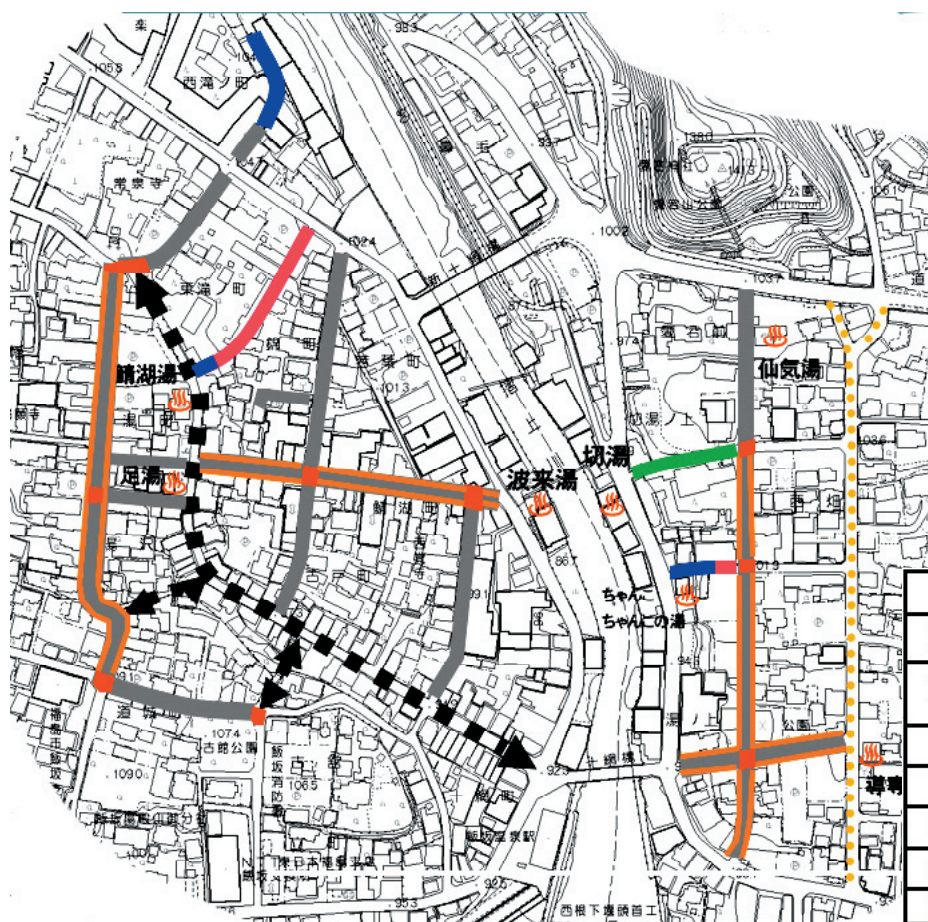
●協議（平成18年の後半の6ヶ月間）

湯沢の「石畳」とあまり違和感を感じさせないようにするにも、灰色が良いと思われました。どの程度の明るさあるいは暗さが最良なのでしょうか。また、石畳を表す切れ込みはどの長さで間隔が良いのか。全部の市道を美装化できないなら、納得できる優先順位はどうしようか、と何度も協議しながら決定しました。



（左）テーブルの新聞紙に載っているごろっとした固まりが、舗装の色の見本です。

(右) 模造紙を貼り合わせ、石畳の線の間隔を協議しました。賛成多数で決定されました。



●平成22年度までの美装
化の路線です。あくまでも予
定です。黒い破線は、湯沢の
石畳道路です。

美装化工事中、地元の方々
にはご不便をおかけしました。
ご理解いただき、感謝申
上げます。各路線で着工す
る前には各町内会で工事説明
会を開催する予定です。よろ
しくお願いします。

凡 例	
	石畳風(半たわみ性)舗装路線
	石畳風(半たわみ性)舗装路線 (路肩部・茶系色付き)
	街路灯のみ整備路線
	交 差 点
	階 段
	遊 歩 道
	コンクリート舗装道(側溝のみ整備)

(第1委員会) ……担当事項：道路整備、芭蕉の碑ポケットパーク、など。

数力所に総合案内板を設置することを検討しています。その候補地や既存看板の現地視察を行う
予定です。

委 員 長……松崎益一(庶務・湯沢町内会及び飯坂町商工会)

副委員長……神野忠(庶務・花岡町内会)、佐藤裕美(庶務・飯坂町商工会)

委 員……佐々木友三(花岡町内会)、和泉田久江、大沼征子(滝ノ町町内会)、
川又勝彦、西山友幸(湯町町内会)、佐藤嘉久男(湯沢町内会)、菅野勉、長谷川迪夫(導
専町内会)、黒澤仁(湯ノ上町内会)、紺野幸子(庶務・飯坂温泉旅館協同組合)、小
水秀也(飯坂温泉旅館協同組合)

■3月の活動……3月26日。

(第2委員会) ……担当事項：河川整備、拠点施設、公衆浴場、など。

愛宕山公園整備について話し合っています。飯坂盆栽クラブや飯坂さつき愛好会が長年に渡り剪
定等を行っているさつきが花咲く頃に、みんなで2度目の現地視察を行う予定です。

委 員 長……藤原純(庶務・飯坂温泉観光協会)

副委員長……黒澤仁(庶務・湯ノ上町内会)、二階堂信子(庶務・飯坂方部女性団体連絡協議会)

委 員……村上圭子(湯ノ上町内会)、佐藤継男、中村健(新十綱町内会)、畠宏之、穴戸信義(赤
川町内会)、斉藤光朗、斉藤伸洋(若錦町内会)、安斎市兵工、清野雅美(十綱東町内会)、岸波勝正(館
下町内会)、佐々木繁、桜井利男(愛宕西町内会)、遠藤よね子(庶務・飯坂方部女性団体連絡協議会)、
大山弘明(飯坂温泉観光協会)

■3月の活動……3月26日。



- (第3委員会) ……担当事項：もてなし空間、まちづくり活動の実践、水質改善、交通対策、など。
福島交通が事業主体となる飯坂温泉駅の修景について話しています。
- 1, 温泉駅は、修景の住民協定にそって、和風の外観となるのが望ましい。
 - 2, 駅前に、広場的な空間が欲しい。
 - 3, エレベーターが設置されれば、障害者や高齢者に優しくなる。
 - 4, できれば、新装なった十綱橋の下流側を眺められる眺望箇所が欲しい。
 - 5, 飯坂温泉駅は、公共交通機関を利用する住民と観光客の出入り口であり、駅で「飯坂」が完結してはいけない。
 - 6, 駅長さんの案内で、みんなで温泉駅の全部を見学をしよう。
- 委員長……山田栄治（庶務・飯坂町商工会）
副委員長……大山善治郎（庶務・十綱西町内会）、高橋美奈子（庶務・飯坂温泉旅館協同組合）
委員……葛岡藤馬、丹野信吾（道城町城光会）、丸野内隆一郎（十綱西町内会）、舟山芳朗、島貴栄治（鮎川町内会）、山田邦男、井口俊三（立町親和会）、阿部孝義、寺島利男（橋本町内会）、長谷部正、佐藤豊一（湯野中央町内会）、阿部寛（飯坂温泉旅館協同組合）、須藤君夫（飯坂温泉観光協会）
- 3月の活動……3月27日。
(全体に関わる活動日)……1月20日(会長:飯坂町商工会女性部での全体像説明会)、3月6日(役員会及び全体像説明会)、3月12日(会長:飯坂温泉観光協会青年部での全体像説明会)、3月25日(会長:いいざか夢維新塾での全体像説明会)。



飯坂温泉旅館協同組合が、旧若喜跡地を福島市へ寄贈しました。



かねてからの約束通り、旅館組合は平成20年3月28日、福島市へ寄贈いたしました。
瀬戸市長から、「飯坂の方々や福島市商工会議所からの浄財をお受けし、国からの補助も承認され、みんなで望んだ姿が実現します。福島市はこの協働を誇りに思います」というお言葉を頂戴しました。



新築の波来湯と波来薬師とその参道、親水公園としての整備は、地盤の地質調査等が確定しだい、第2委員会の協議をへて、皆様にお知らせできると思います。

協議会への、行政からのオブザーバー

福島県：県北地方振興局地域づくり・商工労政グループ、県北建設事務所企画調査グループ

福島市：都市政策部都市計画課、同市街地整備課、同交通政策課、同公園緑地課、商工観光部観光課、建設部河川課、飯坂支所

これまでの経緯やマップ、ニュースなどは、<http://www.iizaka.com/> をご覧下さい。